



みず

水のめぐりパズル

ふだん、みんなが使っている水は、どこから、どのように、家や学校まで来るのだろう。
台所やお風呂、トイレから流れた水はどこにいくのかな。「ピース」をつなげて考えてみよう。

用意するもの

ピース(右のページのピースをコピーして切ったり、自分で書いたりしてつくろう)、カレンダーや包装紙など台紙になる大きめの紙、筆記用具、のりやテープ、はさみ

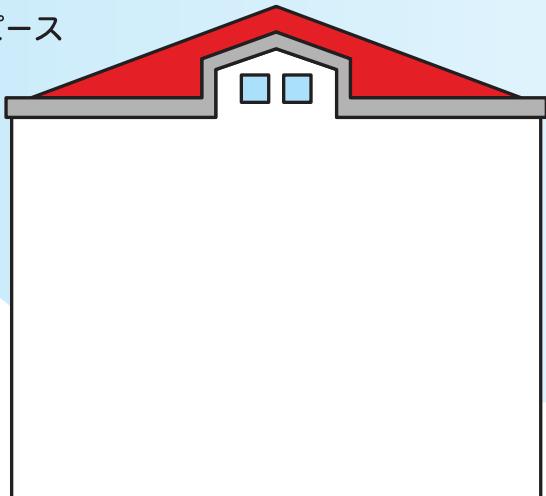
すすめ方

- はじめに、台紙の中心に「家ピース」をはります。そして、「家ピース」の中に、自分がどのように水とかかわっているかを示す「かかわりピース」をはります。
- 「家ピース」を出発点にして、「かかわりピース」に使う水が、どこからどのように来るのか、順にさかのぼって「めぐりピース」をはって、線でつないでいきます。
- 次に、同じように、「かかわりピース」で使った水はどこに行くのか、順に「めぐりピース」をはって、線でつないでいきます。(「めぐりピース」は使わないものもあるので、残ってもかまいません。水のめぐりがつながって、大きな輪になるように考えてみよう。)
- 水がどこから来るのかや、順番などが分からぬ時は、市役所や役場の担当の人に聞いたり、パンフレットやホームページで調べてみよう。川や処理場などの名前がわかるときは、ピースに書き込んでいこう。
- できあがったら、気づいたこと、感じたことをまとめてみよう。また、昔は、水のめぐりはどうだったのかや、ほかの地域では、どのような水のめぐりがあるなども調べてみよう。

注意点・工夫

- ピースにない水のめぐりを見つけたら、何も書いていないピースを使って、自分だけの「めぐりピース」をつくるみよう。

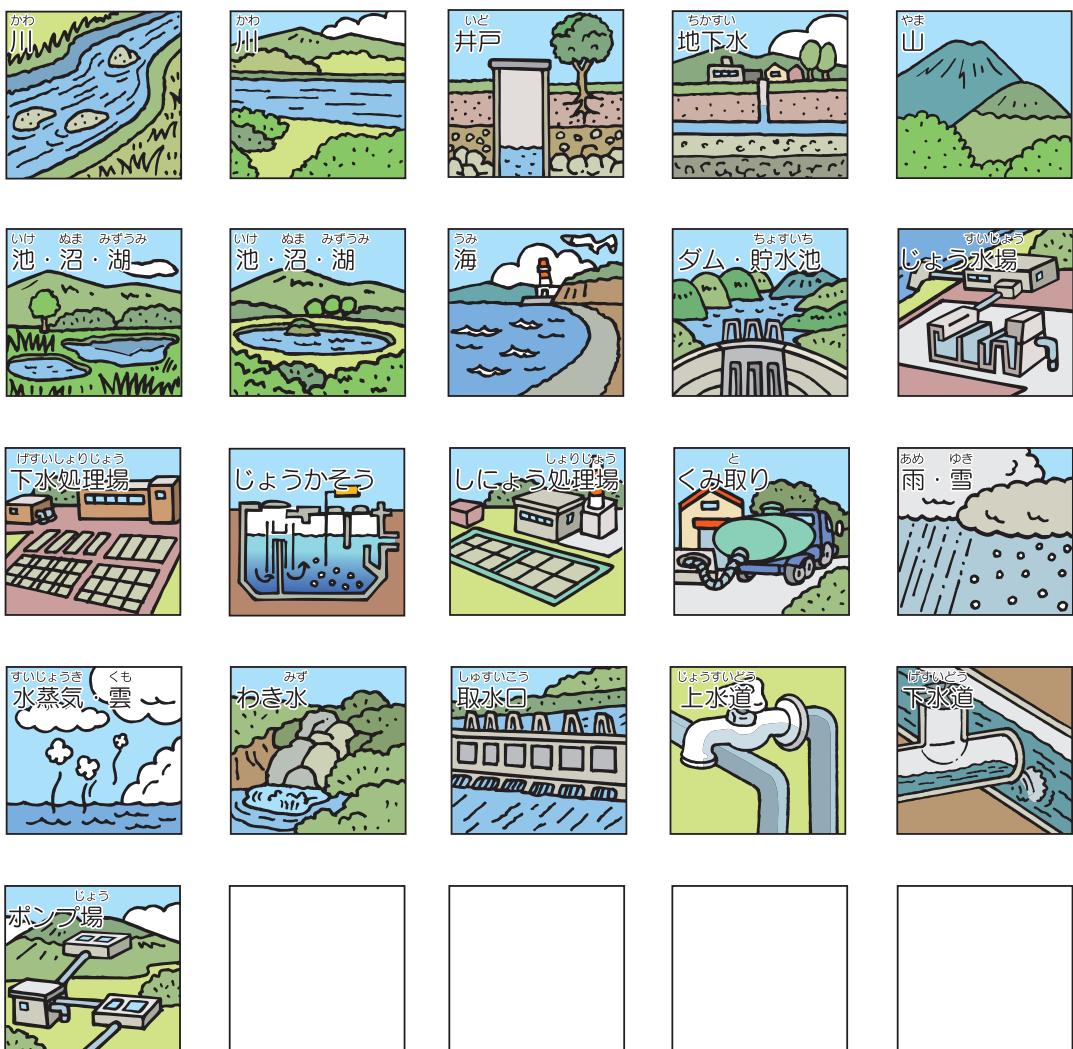
いえ
☆家ピース



☆かかわりピース



☆めぐりピース



き
☆気づいたこと・感じたこと
かん